

令和4年度

# 赤羽根の里だより

茅ヶ崎市立赤羽根中学校 学校便り web版 令和4年4月6日(水)  
校長 高橋 励

## 令和4年度、柴田佳世子校長から 赤羽根中学校を受け継ぎました。

保護者、並びに地域の皆様。はじめにごあいさつさせていただきます。  
この4月1日から新たに校長として着任した高橋 励（たかはし すすむ）と  
申します。縁あって茅ヶ崎市立浜之郷小学校からこちらに赴任いたしました。  
4月1日に着任し、まず感じたことは、この学校の先生方がとてもエネルギッ  
シュであるということ。今年度は、カレンダーの巡りで新学期までの準備の日数  
も少ない中、一人一人の先生方が自分の役割に責任を持ち、準備を進めている姿  
を目の当たりにしました。学びと活動がつながる学校を目指すうえで、その子ども  
たちを支える教職員の一人一人の主体的に行動する姿は、この上ないよいお手本と  
なります。そして、この学校に着任できたことをうれしく思っています。

令和元年度の3月、全国の学校が臨時休業となってからはや2年が過ぎました。  
その間、この赤羽根中学校でも先生方が様々な工夫をしながら子どもたちの活動  
を支えてきたことと申します。また、そこには、保護者の皆様や地域の方々のご  
支援とご理解があったことが想像できます。この令和4年度も、まだまだ先が見  
通せざる状況ではありますが、学校として取り組むべきは、子どもたちの学びの  
場を守り、安心・安全な学校生活が送れるようにすることであることと変わりは  
ありません。わたしも、エネルギッシュですてきな先生方に負けぬよう努めたい  
と思っております。ご支援よろしく願います。

さて、昨日の入学式で123名の新入生を迎え、今年度は376名の生徒ととも  
にスタートしました。始業式で2・3年生に、入学式では新入生である1年生  
に、それぞれ「なりたい自分になろうとすることをやめない」ということをお話  
しました。  
赤羽根中学校は「知・徳・体の調和のとれた人間になろう」を学校教育目標と  
して掲げて教育活動に取り組んでいます。

### 知・徳・体の調和のとれた人間になろう

- ・確かな学力を身につけ、主体的に学び続ける意欲をもった人間になる。(知育)
- ・豊かな人間性と自律性をもち、他人を思いやる心をもった人間になる。(徳育)
- ・健康への正しい知識とよい習慣を養い、心身ともに健康な人間になる。(体育)

令和4年度もこの学校教育目標を受け継いでいこうと思います。わずか3年間  
の中学校生活でこれが達成できるとはわたしは思いません。でも、これを目標に  
して成長していけたら、とてもステキな人になれそうですね。なろうとし続ける  
ことは自分のステキさに磨きをかけること。それが伝わったならうれしいです。

\*\*\*\*\*

#### 【校長のつぶやき】

○中学生の前で久しぶりに話をした始業式。体育館に集まってくる2・3年生の姿は、「と  
ても明るくて、にぎやかで、元気がよい生徒だなあ」という印象でした。先生方は厳し  
いことばを使うわけでもなく、和気藹々（わきあいあい）とした雰囲気。そんな中で「さ  
すが！」と感じたのは、式へと切り替わる瞬間。「ピン！」と張り詰めたような静か  
さが体育館に満ちたのは感動でした。皆さんの顔がまっすぐにこちらに向いていて、と  
てもお話しやすかったです。とても気持ちのよいスタートをさせてもらいました。  
そんなセンパイたちをお願いします。入学した新1年生は、わたしと同じでドキドキと不  
安がいっぱい。せひ、やさしさを持って接してあげてくださいね。